



俳句の立ち話

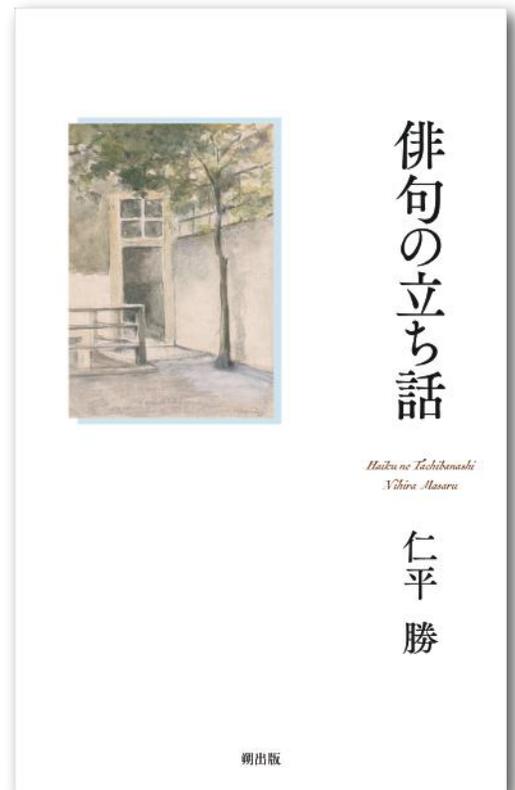
仁平 勝 著

俳人・文芸評論家の仁平勝による 10年ぶりの俳論集、待望の刊行!

「省略」「取合せ」「切字」といった俳句の技法を立ち話のような軽やかな語り口で、初心者にも分かりやすく解説。古典から現代俳句まで豊富な例句とともに俳句を「読む」楽しさと、「詠む」奥深さに気づかせてくれる一冊!

■主な内容

- I 「の」の妙味——格助詞「の」をどう使うか
雄弁な「省略」——想像力を引き込む仕掛け
季語は取合せのグッズではない
取りはやしも大事
- II 五七五のはなし 1～12



新書判 並製 136頁
定価：1650円（本体1500円＋税10%）

仁平 勝（にひら まさる）

1949年、東京生まれ。俳人・文芸評論家。「豈」「船団」「魚座」等を経て、現在「トイ」同人。
1997年、『俳句が文学になるとき』を中心とした業績でサントリー学芸賞受賞。
2003年、『俳句のモダン』で山本健吉文学賞受賞。
2007年、『俳句の射程』で加藤郁乎賞・俳人協会評論賞受賞。
2015年より角川俳句賞選考委員。
句集に『花盗人』『東京物語』『黄金の街』『デルポーの人』がある。

ご注文はJRCへ FAX: 03-3294-2177

●JRCより全ての取次への出荷が可能です。●返品は長期にお受けします。（了解者 JRC 宮尾）

番線印	注文数	俳句の立ち話 仁平 勝 著
ご担当： _____ 様	冊	新書判 / 並製 / 136頁 / 定価：1650円（本体1500円＋税10%） ISBN978-4-911090-29-9 C0095